

様式一覧

様式		用件	様式に添付する資料		提出時期	手引き掲載頁
			派遣留学生作成添付書類	留学先大学等の発行(作成)書類		
様式①	誓約書	採用に係る誓約書			平成29年4月3日まで	1
様式②	支援開始に係る届出	支援開始に係る届			留学開始月の前月20日まで	1・2
様式③	授業料納付額申請書／報告書	授業料額確定	授業料請求書・領収書(和訳)	授業料請求書・領収書	留学開始月の前月20日まで	1・2
様式A	銀行振込依頼書	振込口座の設置・変更			留学開始月の前月20日まで	1・2
様式B	奨学金支給申請書(B-1)	奨学金等の振込依頼	在籍確認書(B-2)	在籍確認書(B-2証明欄)	毎月の決められた期日まで	3
様式C	支援・採用辞退届	支援・採用辞退			派遣留学生の辞退が判明したとき	6
様式D	期間変更申請書	期間変更	資料の和訳	入学許可書の写し等の資料	留学(支援)期間を変更するとき(原則は認めない)	6
様式E	資格及び条件変更申請書	①留学先大学の変更	変更申請書	当初申請大学の入学許可書の写し(和訳添付)又は入学不許可についての文書の写し(和訳添付)	留学先大学を変更する場合(原則は認めない)	7
			願書			
			経歴書	変更先大学の入学許可書の写し(和訳添付)		
留学計画書						
		②返納等の調整	授業料納付額申請書／報告書(様式③)	授業料に関する書類等	支給済み奨学金又は授業料に返納が生じるとき	
		③その他の変更	提出済み申請書類の写しの変更部分に朱記・訂正したもの		募集要項第7項の内容に変更が生じた場合	
様式F	支給対象者留学先国一時不在届	①学位取得のための現地調査		期間・学位取得のために必要であることが証明出来る文書(和訳添付)	不在することになった場合	5
		②帰省、旅行等①以外				
様式G	留学状況報告書(G-1)	留学状況の報告	学修・研究状況に関する報告書(様式任意G-2)	成績証明書(和訳添付)	6か月に1度	8
				指導教員作成の留学評価書(写)(指定様式G-3)		
			本人又は推薦者作成の文書(研究遂行の可能性が無いと思われる場合に提出)			
様式H	留学成果報告書(H-2)	留学成果の報告	学修・研究成果に関する報告書(様式任意H-2)	学位記(写)	支援期間終了後1か月以内	8
様式I	奨学金等受給証明書発行依頼	証明が必要な場合			支給対象者からの依頼に基づき、随時発行	9

西暦 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

氏 名

個人番号

誓 約 書

1 私は、海外留学支援制度（大学院学位取得型）留学生（以下、「派遣学生」という。）として、次の事項を守ることを誓約します。

- (1) この制度の目的を理解し、留学先大学における学則に従い、教育研究活動に専念すること。
- (2) 留学先・現地調査先の国・地域の法令、社会秩序等に違反しないこと。
- (3) 派遣学生の信用を傷つけ、又は不名誉となるような行為はしないこと。
- (4) 日本学生支援機構から支給される奨学金等の額を超えて必要とする金額については、自己の責任において支弁すること。
- (5) 留学先・現地調査先において債務を負った際は、自己の責任において弁済すること。

2 上記の事項に違反した場合、募集要項の申請資格に掲げる条件を備えなくなった場合、申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、留学目的達成の見込みがないと判断された場合、留学先大学において懲戒処分を受けるなど留学の中止が適当であると認められた場合は、派遣学生の採用取消し、奨学金等の支給停止を受け、機構より請求がなされた場合には、遵守しなかった時点からの奨学金等を返納することに異存ありません。

氏 名

印

(留意事項)

- ・機構は本誓約書を提出しない者に対し、派遣学生としての採用を取り消します。
- ・留学期間中の疾病、災害等に係る保障については、保険に加入する等、各自の責任において処置してください。
- ・派遣学生が誓約書に反したと機構が判断した場合は、当該派遣学生の実名等を公表することがあります。

(注) 氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【記入例】

西暦 2017 年 3 月 20 日

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

氏 名 機構 太郎

個人番号 L17111111000

支援開始に係る届出

以下のとおり支援開始に必要な留学情報を届け出るとともに必要書類等を提出します。

1. 留学先大学
-
- 第1希望
-
- 第2希望
-
- 応募申請時記載大学以外 (変更申請済み)

(1) 大学名 (日本語) : _____

(2) 留学先の国名及び都市名 : _____

(3) 入学許可書 応募申請時提出済み 本紙に添付して提出 (和訳も添付)
※条件付きではなく無条件の入学許可書であること(4) 支援期間の変更有無 : なし あり (期間変更届出済み)

在籍期間 西暦 2017 年 9 月 ~ 西暦 2020 年 9 月

支援期間 西暦 2017 年 9 月 ~ 西暦 2020 年 8 月

※機構から採用されている期間を記載 (期間変更を承認された者は変更後期間)

- (5) 学事日程等の状況

- ・開始日 (正式な課程の授業開始日) : 2017年9月10日
- ・学期の詳細 :
 - 例) 4 学期制
 - ① 2017-18秋 (2017年9月~11月)
 - ② 2017-18冬 (2017年12月~2018年2月)
 - ③ 2017-18春 (2018年3月~5月)
 - ④ 2017-18夏 (2018年6月~8月) ※授業履修は必須ではない
- ・授業料納付時期 :
 - 例) 通年一括納付 (2017年9月頃納付予定)

2. その他提出物 (該当者のみ提出)

(1) 学士の学位を証明する書類 (卒業証明書等) ※応募申請時学部生の者のみ要提出
 応募申請時提出済み 本紙に添付して提出 (和訳も添付)(2) 退職証明書※応募申請時「在職中」の者
 該当なし (提出不要) 本紙に添付して提出 (和訳も添付)

(留意事項)

- ・本紙を「支援開始日」の属する月の前月20日までに提出してください。(9月22日開始の場合は8月20日)
- ・留学先変更及び期間変更等の変更については、承認を得た上で本紙を提出してください。
- ・本紙の提出確認がない場合、奨学金の支給開始ができませんので、ご注意ください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

西暦 _____ 年 ____ 月 ____ 日

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

氏 名

個人番号

支援開始に係る届出

以下のとおり支援開始に必要な留学情報を届け出るとともに必要書類等を提出します。

1. 留学先大学
-
- 第1希望
-
- 第2希望
-
- 応募申請時記載大学以外 (変更申請済み)

(1) 大学名 (日本語) : _____

(2) 留学先の国名及び都市名 : _____

(3) 入学許可書 応募申請時提出済み 本紙に添付して提出 (和訳も添付)
※条件付きではなく無条件の入学許可書であること(4) 支援期間の変更有無 : なし あり (期間変更届出済み)

在籍期間 西暦 _____ 年 ____ 月 ~ 西暦 _____ 年 ____ 月

支援期間 西暦 _____ 年 ____ 月 ~ 西暦 _____ 年 ____ 月

※機構から採用されている期間を記載 (期間変更を承認された者は変更後期間)

(5) 学事日程等の状況

- ・開始日 (正式な課程の授業開始日) :
- ・学期の詳細 :

- ・授業料納付時期 :

2. その他提出物 (該当者のみ提出)

(1) 学士の学位を証明する書類 (卒業証明書等) ※応募申請時学部生の者のみ要提出
 応募申請時提出済み 本紙に添付して提出 (和訳も添付)(2) 退職証明書※応募申請時「在職中」の者
 該当なし (提出不要) 本紙に添付して提出 (和訳も添付)

(留意事項)

- ・本紙を「支援開始日」の属する月の前月20日までに提出してください。(9月22日開始の場合は8月20日)
- ・留学先変更及び期間変更等の変更については、承認を得た上で本紙を提出してください。
- ・本紙の提出確認がない場合、奨学金の支給開始ができませんので、ご注意ください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【記入例】

授業料納付額申請書／報告書

1. 支給対象者

個人番号	姓	名	支援期間		支援年数(学年数)
L17111111000	機構	太郎	2017年9月	～ 2020年8月	3年

■申請

2. 授業料(年額)申請

2017年8月1日

①1学年の授業料対象期間		②免除・補助		③本人負担額年額				
年月(最長12か月)	月数	有無	詳細	通貨単位	通年現地額	証拠書類	一括・分納	確定・概算
2017年9月～2018年8月	12	有	例)TAIによる授業料免除(1学年目)	USD	0	授業料負担なし証拠	支払なし	確定

※請求書等の納付額根拠とともに提出してください。

※本紙による申請内容の確認を行った後に機構から支援予定額のお知らせをします。

※免除等により、本人が負担していない授業料金額は申請額に含みません。

※「授業料」(tuition)以外の諸費用は授業料として申請できません。

※請求書等の証拠書類は該当箇所をマーカー等でわかりやすく示し、和訳も付してください。

※請求書のみで申請は可能です。ただし、納付後には速やかに領収書を提出する必要があります。

※学期毎の請求により通年の額が請求書で示せない場合は概算で通年額を申請してください。

■報告

3. 授業料(納付)報告

2018年6月5日

対象学年	年月(最長12か月)	通貨単位	最終確定額(現地額)	請求書提出	領収書提出	調整有無と内容	
1学年目	2017年9月～2018年8月	USD	1,000	今回提出	今回提出	有	増額
【詳細】請求・納付スケジュール毎に記載							
学期等(及び対象時期)	通貨単位	納付額(現地額)	請求書提出	領収書提出	納付日		
2017-18夏	USD	1,000	今回提出	今回提出	平成30年5月		

※必要に応じて行を増やしてください。

※請求書・領収書は、該当箇所をわかりやすく示し、和訳をした上で提出してください。

※申請額と納付額に差が生じた場合は、調整が必要です。本紙とともに様式Eを提出してください。

※初学年だけでなく、支援期間を通じて請求書・領収書の提出は必要です。

授業料納付額申請書／報告書

1. 支給対象者

個人番号	姓	名	支援期間	支援年数(学年数)
			～	

■申請

2. 授業料(年額)申請

年 月 日

①1学年の授業料対象期間		②免除・補助		③本人負担額年額				
年月(最長12か月)	月数	有無	詳細	通貨単位	通年現地額	証拠書類	一括・分納	確定・概算
～								

- ※請求書等の納付額根拠とともに提出してください。
- ※本紙による申請内容の確認を行った後に機構から支援予定額のお知らせをします。
- ※免除等により、本人が負担していない授業料金額は申請額に含みません。
- ※「授業料」(tuition)以外の**諸費用は授業料として申請できません。**
- ※請求書等の証拠書類は**該当箇所をマーカー等でわかりやすく示し、和訳も付してください。**
- ※請求書のみで申請は可能です。ただし、納付後には速やかに領収書を提出する必要があります。
- ※学期毎の請求により通年の額が請求書で示せない場合は概算で通年額を申請してください。

■報告

3. 授業料(納付)報告

年 月 日

対象学年	年月(最長12か月)	通貨単位	最終確定額(現地額)	請求書提出	領収書提出	調整有無と内容	
	～						
【詳細】請求・納付スケジュール毎に記載							
学期等(及び対象時期)	通貨単位	納付額(現地額)	請求書提出	領収書提出	納付日		

- ※必要に応じて行を増やしてください。
- ※請求書・領収書は、該当箇所をわかりやすく示し、和訳をした上で提出してください。
- ※申請額と納付額に差が生じた場合は、調整が必要です。本紙とともに様式Eを提出してください。
- ※初学年だけでなく、支援期間を通じて請求書・領収書の提出は必要です。

西暦 年 月 日

銀行振込依頼書（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名 印

連絡人氏名

海外留学支援制度（大学院学位取得型）による奨学金及び授業料の支給については、下記の口座に振り込み願います。

記

(フリガナ)

金融機関名 _____ 銀行 _____ 店
(金融機関コード: _____) 信用金庫 (店舗コード: _____)

預金種類 _____ 預金

(フリガナ)

口座名義 _____

口座番号 _____

(注) 原則、国内の本人の口座を記載すること。

(注) 口座名義はフリガナがないと送金できません。フリガナを忘れず記入してください。

(注) 氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

海外留学支援制度（大学院学位取得型）奨学金支給申請書（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名

印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり、奨学金の支給を申請します。なお、留学先における当該月の在籍は別添にて証明します。

記

1. 支給申請奨学金： _____ 円 （ _____ 月分 ）
2. 留学先国・地域： _____
3. 留学先大学名： _____
4. 当該月在籍証明：別添

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください

Confirmation of Enrollment

在籍確認書

(GRADUATE SCHOLARSHIP FOR DEGREE SEEKING STUDENTS)

独立行政法人日本学生支援機構 理事長殿

(To: President, Japan Student Services Organization (JASSO))

海外留学支援制度(大学院学位取得型)奨学金等受給に係る在籍確認書を提出いたします。

1. Period of Scholarship (該当月):

_____, _____
(Month) (Year)

2. Student Name (氏名):

3. Signature (署名):

4. University Name (大学):

5. Academic Status (所属):

6. Individual number: (個人番号)

上記の者が本学に在籍していることを証明します。

This is to certify that the following student has enrolled in our university.

Endorsement by Adviser (指導教員または事務担当者在籍確認)

Date (日付):

Adviser's Name (指導教員氏名):

Signature (署名):

Title/Occupation (役職):

Institution (所属):

TEL (電話):

Email Address (Eメール):

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

西暦 年 月 日

海外留学支援制度（大学院学位取得型）支援・採用辞退届（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名 印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり届け出ます。

記

1. 辞退者の氏名：
2. 学問分野： 自然科学分野 / 人文・社会科学分野
3. 応募枠（取得予定学位）： 修士 / 博士
4. 本制度の支援期間： 西暦 年 月 ～ 年 月 （ か月）
5. 留学先大学の所在する国・地域名：
6. 留学先大学名（英字）：
7. 支援・採用辞退の理由：

（注）分野、応募枠は該当を○で囲ってください。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

西暦 年 月 日

海外留学支援制度（大学院学位取得型）期間変更申請書（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名 印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり申請します。

記

1. 期間変更者氏名：

2. 留学先大学の所在する国・地域名：

3. 留学先大学名（英字）：

4. 支援期間変更の内容：

変更前の期間 西暦 ____年__月～ ____年__月（ ____か月間）

変更申請する期間 西暦 ____年__月～ ____年__月（ ____か月間）

5. 支援期間変更の理由：

（注）留学先大学の入学許可書の写し等の参考資料（和訳含む）を添付すること。

なお、変更申請する支給月数が当初の決定月数を超えない期間で申請すること。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

西暦 年 月 日

海外留学支援制度（大学院学位取得型）資格及び条件変更申請書

（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名

印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり申請します。

記

1. 変更対象者氏名：
2. 学問分野： 自然科学分野 / 人文・社会科学分野
3. 応募枠（取得予定学位）： 修士 / 博士
4. 留学先大学名（英字）
5. 留学先大学の所在する国・地域名
6. 資格及び条件に係る変更の内容 （留学先変更／授業料額変更／その他変更）

（注）提出済み申請書類の写しの変更部分に朱記・訂正したものを添付すること。
なお、申請時と異なる留学先大学への留学を希望する場合、支給対象者からの変更申請書（様式任意）、願書、経歴書、留学計画書、入学許可書の写し及び変更先大学に関する書類（和訳添付）を添付すること。

なお、留学先大学の変更を希望する場合、4，5は変更前の情報を記入すること。

（注）授業料額の変更に際しては、必ず領収書等の証拠書類及び様式③も提出すること。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

海外留学支援制度（大学院学位取得型）に係る留学状況報告書（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名

印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり報告します。

記

派遣学生 氏名		個人番号	
留学先大学名		国・地域名	
留学先大学での在籍課程・身分		分野（自然／人社）	
留学予定期間（西暦）	年 月 ～	年 月	留学月数 (作成日現在) か月
支援期間（西暦）	年 月 ～	年 月	支援月数 か月

受講科目名	週当たりの 授業時間数	取得 単位数	研究内容・学習状況等

(注) 派遣学生本人が作成する「学修・研究状況に関する報告書（様式任意）」(G-2) 及び留学先大学が発行する「成績証明書」を添付すること。

(注) 留学先の指導教官が作成する留学評価書 (G-3) について、期日までに指導教官から機構に直接提出するよう伝え提出に遅れ等がないようにすること。

(注) 氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください

(注) 「分野」はプルダウンから該当を選択すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

EVALUATION LETTER

The Student Exchange Support Program (Graduate Scholarship for Degree Seeking Students)
海外留学支援制度(大学院学位取得型) 留学評価書

1. Student Name (氏名): _____

2. Current Academic Status : _____
(現在の所属) _____

3. Planned Research/Study Period (留学期間) : To _____ From _____

4. Evaluation Items (評価項目):

Please check appropriate boxes. (下記事項を記入(□にはチェック)してください。)

1) Academic progress of the research / study (研究・学習の進捗状況について)

- ① Ahead of Schedule ② As planned ③ Behind schedule ④ Not progress at all
計画以上 計画通り 遅れている 進んでいない
- ⑤ Because he/she has just started research/study, evaluating him/her at this time is difficult.
研究開始から間もないため、現時点では評価は難しい。

2) Method of research / study (研究・学習方法について)

- ① Appropriate ② Minor improvement required ③ Inadequate and major improvement required
妥当 多少の見直しが必要 見直しが必要
- ④ Because he/she has just started research/study, evaluating him/her at this time is difficult.
研究開始から間もないため、現時点では評価は難しい。

3) Possibility of obtaining the degree (学位取得の可能性について)

- ① High ② Possible ③ Possible with effort ④ Low ⑤ Impossible
間違いなく可能 可能 可能だが努力が必要 可能性は低い 可能性はない
- ⑥ Because he/she has just started research/study, evaluating him/her at this time is difficult.
研究開始から間もないため、現時点では評価は難しい。

Please write the reason of the answer regarding question 3). Use a separate page if necessary.
(理由を記入してください(別紙(様式任意)添付可。))

4) Any further comments regarding this evaluation, please write in the space below. Use a separate page if necessary. (特記事項をご記入ください(別紙(様式任意)添付可。))

Date (日付): _____

Evaluator's Name (評価者氏名): _____

Signature (署名): _____

Title/Occupation (役職): _____

Institution (所属): _____

Address (住所): _____

TEL (電話): _____

Email Address (Eメール): _____

海外留学支援制度（大学院学位取得型）に係る留学成果報告書（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名

印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり報告します。

記

留学先大学名		国・地域名	
取得学位名（予定含む）		学位取得に係る年数	
留学先大学での在籍課程・身分		分野（自然／人社）	
留学期間（西暦）	年 月 ～	年 月	留学月数 か月
支援期間（西暦）	年 月 ～	年 月	支援月数 か月
学位取得状況	学位取得・学位記取得済み		
	その他詳細説明：		
学位記提出状況	本紙に添付	本紙とともに提出できない場合の提出予定時期	

受講科目名	週当たりの授業時間数	取得単位数	研究内容・学習成果等

（注）派遣学生本人が作成する「学修・研究成果に関する報告書（様式任意）」及び「取得学位記」（写し）を添付すること。

（注）「分野」「学位取得状況」「学位記提出状況」欄はプルダウンから選択すること。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

西暦 年 月 日

海外留学支援制度（大学院学位取得型）奨学金等受給証明書発行依頼
（個人応募用）

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号

氏名 印

連絡人氏名

標記について、下記のとおり受給証明書の発行を依頼します。

記

1. 支給対象者の氏名（漢字）
2. 支給対象者の氏名（英字）
3. 国籍
4. 留学先大学の所在する国・地域名
5. 留学先大学名（英字）
6. 発行依頼理由

（注）発行に時間を有する場合がありますため、事由が生じた場合は速やかに提出すること。

（注）氏名は必ず漢字と英字両方を記載すること。

（注）奨学金（月額）及び授業料（年額）については、指定がない場合は、財務省告示「出納管理事務規程第14条及び第16条に規定する外国貨幣換算率」で算出します。

（注）発行した受給証明書（1部）は国内連絡人住所に郵送します。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。